

第三〇號ノ旨ニ據リ、此ノ旨ニ不安ナル事案ハ過クモモ七月迄
要綱第一編第五頁迄決定ノ下ニ各該ノ要綱ヲ履行スルハ其ノ旨
ノ趣ニ應ジテ該旨ニ應ジテ該旨ヲ遂メタル上ニ是正ヲ履行ニ努ムルヲ要ス
ルナリ

一 國勢調査
有レノ案ヲ採ルハ其ノ旨ニ應ジテ該旨ニ應ジテ該旨ヲ遂メタル上ニ是正
ヲ履行スルハ其ノ旨ニ應ジテ該旨ヲ遂メタル上ニ是正ヲ履行ニ努ムルヲ要
スルナリ

二 國勢調査
一 國勢調査ニ應ジテ該旨ニ應ジテ該旨ヲ遂メタル上ニ是正ヲ履行ニ努ムルヲ要
スルナリ

三 國勢調査
一 國勢調査ニ應ジテ該旨ニ應ジテ該旨ヲ遂メタル上ニ是正ヲ履行ニ努ムルヲ要
スルナリ

四 國勢調査
一 國勢調査ニ應ジテ該旨ニ應ジテ該旨ヲ遂メタル上ニ是正ヲ履行ニ努ムルヲ要
スルナリ



最高戦争指導會議
臨時第二十四號

昭和二十年四月十九日

三月十五號最高戦争指導會議決定(第二十號)ニ基キ左記ニ依リ國家總動
員機關ヲ一元經營ス
本件ハ大東亞戰爭問題ニ於ケル臨時措置トシテ處理ス

左 記

一 大本營ニ戰力會議ヲ附設シ左ノ事項ヲ決定ス

- (1) 總動員
- (2) 戰力
- (3) 戰力會議ノ構成員左ノ如シ
- 内 閣 綜合計畫局長官
- 陸 軍 兵站總監部部長

海軍 敵方補給部長

海軍 軍務局長

海軍 整備局長

海軍 軍務局長

海上護衛隊隊長

海運總監部部長

海運省 運輸局長

海運省 海運總局長

其ノ他所要ノ人員ヲ必要ニ應ジ列挙セシム

大本營ニ海運總監部ヲ設置シ國家船舶ヲ一元運営ス

現場実行上設備關ヲ船舶司令部トス

海運總監部ハ國家船舶ノ一元運営ニ關シ海軍軍務局長ノ指揮ヲ受ク

海運總監部ハ海軍、軍需省、海運省海運總局、船舶運管會等ノ所要人員ヲ以テ編成ス

船舶司令部ハ主トシテ海軍軍海上輸送關係者ヲ以テ編成ス

海運總監部ハ國家船舶ノ一元運営ニ關シ船舶司令部、留守府司令長官、警

備府司令長官、海運總局長官及鐵道總局長官ニ對シ指示ヲ與フルコトヲ

得

海運總監部ハ國家船舶職員ヲ統管シ且實權ヲ保有ス

船舶司令部ハ海運總監部ノ指示ニ基キ運輸ノ實施ニ關シ海運地方実行機關

ヲ指揮ス

海運總監部ノ綜合總務發揮ノ爲運輸總管大臣指揮ノ下ニ速ニ海運行政ヲ

地方各官ニ一元化セシム所奉セシム

各機關ニ一元化セシム軍ノ編成指揮官ヲ常置ス

特ニ強力ニ船舶運輸ノ實施ヲ要スル場合ハ軍管區（方面軍）司令官及鐵

守府（警備府）司令長官ハ夫々擔任ニ應ジ所在地軍官民機構ヲ活用（要

スレバ指揮）シ以テ運輸ヲ強行ス

船員ノ補充交代等ハ運輸省主擔任トナリ其ノ現場業務ニ關シテハ海運總

局及船舶運管會主宰シ陸海軍之ヲ援助ス

船舶ノ兵裝ヲ製鋼的ニ強化ス又船舶用燃料ノ確保ニ關シテハ國家的ニ特

設ノ措置ヲ講ズ

以上ノ處理ノ爲現國家機構及其ノ能力ヲ全幅活用スルト共ニ必要ナル行

動

動

動

動

動

動

動

動

動

政府發行ノ行フ
備考

一 船舶ノ一元運賃トハ、取力會議ノ決定ニ基キ作製、軍醫區、物産物資ト
互ニ海上輸送計畫及之ニ伴フ配給ノ實施ヲ圖フ
一元運賃ニキリ國家船舶トハ、然當リ百懸以上ノ汽船トス
海灣ノ一元運賃ハ、然當リ一元的ニ協裕力ノ綜合能率ヲ發揮スルヲ主眼
トス

海運地方發行機關ハ、船舶司令部、海軍運輸部、地方海運局、廣島鐵道
局及運賃會支部トス

註、本機關ニシテ同一場所ニ在ルモノハ、或ルベク同一建物ニ於テ勤務ス

船舶及海灣ノ一元運賃ニ關スル陸海軍中央協定

昭和二十年四月十九日

海軍總長 梅津美治郎

陸軍大臣 阿南惟幾

軍令部總長 及川古志郎

海軍大臣 米内光政

一 船舶司令官ハ海運總監ノ定ムル所ニ依リ運輸ノ實施ニ關シ海運地方實行機關ヲ指揮ス

但シ

(1) 船舶ノ修理ニ關シテハ海軍主擔任トナリ艦政本部長之ニ任ジ鎮守府艦政司令官其ノ實施ノ責ニ任ズ右修理業務ノ迅速ニ關シテハ別ニ定ム

(2) 運輸監督官ハ主トシテ海軍軍人ヲ以テ之ニ充ツルモノトシ運輸成績ヲ海運總監、本籍長官及船舶司令官ニ報告スルモノトス

(3) 船員教育中隊衛及海軍準備員ニ關スル事項等ノ實施ハ鎮守府警備府司令官之ニ任ジ當面必要ナル事項ニ關シテハ其ノ都度船舶司令官及鎮守府、警備府之ニ當リ其ノ實施ノ細則ハ別ニ定ム

(4) 船舶準備(機裝及淡水補給)及船員給與ノ基本ハ中央之ヲ決定スルモ其ノ實施ニ關シテハ船舶司令官之ヲ主筆シ鎮守府、警備府司令官之ヲ補助ス

一 海軍ハ船舶修理期間ノ短縮ニ努ムルト共ニ船舶司令部修理部長(所要ノ人員ヲ附ス)ノ職ニ武官ヲ充ツ

其ノ他陸海軍ハ相互ニ必要ナル機關ニ夫々常勤參謀等ヲ派遣ス

再重複スル陸海軍運輸機關ハ何レカノ機關ニ逐次統合シ部員部附ハ陸海軍務トス

一 本案ハ其ノ實施ニ依リ必要ニ應ジ所要ノ修正ヲ行フコトアルモノトス

(終)

55

56

一海運總監部ノ組織中海運總監ハ海軍大(中)將、海軍部長ハ海軍中(少)將、海軍部長ハ海軍少將ヲ以テ之ニ充ツ

但シ
〔海運總監ハ中將(ナシ)得シハ海軍兵站總監ヨリ下級者)ヲ以テ充當ス
ハ如ク考案ス初代長官ハ海軍大將ヲ以テ之ニ充ツ

〔海運總監部ハ市ヶ谷運ニ位置ス

〔海軍次長(兵站總監)ハ陸軍關係業務ニ關シ又軍令部次長ハ海軍關係業務ニ關シ夫々海運總監ニ指示ヲ與フルコトヲ得シム

〔海軍司令部職員ニ海軍軍人(副長、海軍、海軍部長及海軍部員)ヲ入

ル別ニ海軍ニ關シ海軍司令部ハ海運監督官ヲ指揮シ得ル如ク指撥ス

〔海運總監ノ國家船舶ノ一元運送ニ關スル任務ノ内容ハ左ノ如ク了解ス

〔海上輸送計畫

〔附註

船舶運賃會ノ運輸局(運輸部、業務部)ノ主要業務ヲ掌ル爲其ノ所

要人員ヲ海運總監部附トシ其ノ機構ヲ活用スル如ク指撥ス

〔船舶運送ニ必要ナル船舶準備ノ大綱ヲ計畫シ其ノ實施ニ關シ關係機關

ニ尖々要請ス

〕註

船舶準備トハ一元運送ノ爲海上運輸ニ關聯スル一切ノ準備事項ヲ云

〕要力會社ハ制度化セズ